



2008/10/01

鳥との出会い／コゲラ

私たちの鳥見は『コゲラ』に魅せられてから始まったのです。子供たちも独立し、ふたりだけの生活に少し寂しさを感じていました。しばらく山歩きもしていないので行ってみようかということで姫路市自然観察の森に出かけました。ネイチャーセンターで森のコース地図をいただき歩き始め、森の中の一番奥の方のあずま屋で休憩していました。目の前の木に何かチョロチョロ動いている。何だろう・・・鳥か？ 背中模様は白と黒の横縞とV字を重ねたような形で、こんな見たこと無い。美しい姿に感動しました。もちろん鳥の名前などわかりません。ネイチャーセンターに戻り、レンジャーの人に発見した鳥のことを説明したら、その鳥はですね！・・・鳥の図鑑を広げて、「これと違いますか？」一発で答えた。

「うん・・・そうそうこれです！」

「この鳥は『コゲラ』といいます。」

「いやー どうもありがとうございました。」

それからこの森に来る鳥の説明を受け、初心者向けのバードウォッチング講習会がある事も教えて頂き、その講習会を受講し、バードウォッチングの基礎を教わった。二人とも少し野鳥に興味を持ちはじめました。

二人で近くの公園や森、池、休耕田等を歩き、バードウォッチングをしていましたが、同じ場所で同じ鳥ばかりでは少し物足りなくなってきた。他の場所へ行きたい。やっぱり探鳥会に参加しようと思い、日本野鳥の会兵庫支部に入会して初めての神戸市立森林植物園探鳥会に参加したときはまだ新米だから双眼鏡で鳥見の成果をあげてからでないとスコープを使うのははずかしいので探鳥会以外の場所で練習してました。それから野鳥の本も買い、勉強し、二人で確認し合う様になり、鳥の出会いから人の出会い、みんなに親切にして頂き楽しい1日が過ぎるなんて幸せだなあと思うようになりました。身近に沢山の鳥が居たことにもびっくりしました。そして皆と一緒に同じ鳥を見て喜びながら会話が弾む、本当に楽しい。支部報コウノトリの探鳥会案内を見て予定表を作り、探鳥会にはできるだけ参加させていただき、最近ではなんとか鳥のシルエットや飛び方や大きさでわかるようになってきました。

毎週、天気がよければ鳥を見ないとストレスが溜まる。鳥見をすると元気になる癒されているんだと思う。野鳥の会に入会してよかった。入会して5年目になる。これからも新しい鳥との出会いを楽しみにしています。リーダーの方には本当にお世話になり感謝しています。

鳥と出会った人：日向光現 日向マズミ